

2014(平成 26)年度 フィールドネット・ラウンジ企画公募要項

2014 年 5 月 8 日

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 (AA 研) が運営する研究情報交換ネットワーク **Fieldnet** では、以下の通り、フィールドネット・ラウンジの企画を公募いたします。この公募は、次世代の研究者がシンポジウムやワークショップ等の研究企画を積極的に実施し、研究者間ネットワークを広げるための一助となることを目的としています。若手研究者による学際的もしくは文理共同・融合型の企画をお待ちしております。

■応募資格

次世代の研究者 (博士課程後期の大学院生、各種研究員、助教など) で、AA 研の **Fieldnet** のメンバー (登録者) の方は、どなたでも企画責任者となって応募することができます。

Fieldnet に登録がお済みでない方は、事前に登録を済ませてからご応募ください。研究者の方であれば、どなたでも無料で登録できます。詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://fieldnet.aa-ken.jp/>

■公募内容

研究企画 2 件 (1 件あたり 40 万円を上限とする)

<ひと>、<もの>、<こと>、<地域>の何れかのキーワードに関連する研究企画実施のための旅費などを支援します (使用できる経費に関しては要項末の「注意事項」参照)。次世代の研究者による、海外のさまざまな地域のフィールドワークに基づく企画を歓迎します。特に、学際的もしくは文理共同・融合型の斬新な企画を期待します。

■応募条件

1. 企画は 2014 年 10 月から 2015 年 2 月までに実施すること。
2. 大学・研究機関に所属する研究者をアドバイザーとして企画に加えること (企画参加者を兼ねてもよい)。アドバイザーには、申請書の作成や、会計をはじめとした事務運営についての適切な指導と助言を期待します。
3. AA 研を会場として実施すること。
ただし、研究企画 2 件のうち 1 件については、相応の理由があれば、首都圏以外に所在する企画責任者もしくはアドバイザーの所属機関で開催することが可能です。その場合、企画書にその理由を明記してください。
4. 企画の実施と成果出版にあたっては、AA 研の「フィールドネット・ラウンジ」による

ものである旨を明示すること。

5. 企画について、事前に学会メーリングリストを通じて広報するなど、公開性のある活動とすること。
6. 企画実施後、実施報告（800～1200字）を Fieldnet 事務局に提出すること。そのなかで、今後の研究活動についても触れること。

■応募方法

下記の所定事項を記入した応募申請書を E-mail で送付してください。特に書式は設けません。

■応募申請書に記載が必要な所定事項

1. 企画名
2. 企画責任者氏名・所属
3. 企画責任者連絡先（住所、電話、ファックス、E-mail アドレス）
4. 企画の概要（1200字以内）
5. 開催予定日時・場所
6. Fieldnet による支援を希望する経費（国内旅費とそれ以外の費目別に、おおむね企画責任者あるいはアドバイザーの所属する機関の基準で計算し、経費内訳と概算額を明示してください。旅費については支給対象者数と発着地を記入してください。採択決定後、詳細については Fieldnet 事務局とご相談いただきます。）
7. 企画参加者および役割分担一覧（Fieldnet のメンバーに○印をつけてください。アドバイザーについては、連絡先 E-mail アドレスも併記してください。）
8. 共催・後援・協賛等となる AA 研以外の組織があれば、その名前と負担内容
9. 企画の実施によって期待される効果（400字程度）

■申し込み先

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
フィールドサイエンス研究企画センター内 Fieldnet 事務局
E-mail: fieldnet@tufs.ac.jp

■締め切り

2014年6月16日（月）必着

■結果通知

応募書類の厳正な審査の上、企画責任者に採否を連絡します（7月上旬を予定）。採択の場合、必要な事務連絡はあらためて Fieldnet 事務局から行います。なお、採否についての

問い合わせは受けつけません。

■注意事項

1. 経費については以下の点にご留意ください。
 - ・ 使える費目は、旅費、ポスター・チラシ制作費、会場費（AA 研以外での開催時に必要な場合）です。
 - ・ 旅費には往復の交通費と日当・宿泊料が含まれます。また、フィールドネット・ラウンジの主催は AA 研ですので、主催者として必ず AA 研の所員 1 名も出席いたします。AA 研以外で開催の場合には、参加する AA 研所員 1 名分の旅費を見込んでください。
 - ・ 謝金や飲食費は支払えませんので、経費には含めないでください。
 - ・ 交通費と日当・宿泊料の額は、企画責任者あるいはアドバイザーの所属する機関の基準に則って積算してください。
 - ・ 支払いは、所定の手続を早めに行っていただいた場合でも、実施日の直前となります。宿泊の予約をする際に予約金が必要な場合は、アドバイザーに立替払いを頼んでください。
2. 採択の場合には、企画実施の 1 ヶ月前までに会計支出のための書類を提出していただきます。この書類の作成にあたっては、Fieldnet 事務局の指示にしたがってください。なお、同事務局への会計支出のための書類の提出がおくれた場合、企画を実施できないことがあります。また、応募時とくらべて企画の内容が著しく変更されていたり、経費が著しく増額されていたりするような場合には、採択後でも採用を取り消すことがあります。

（参考）2013 年度実施企画

1. ワークショップ「調査地との新たな関係を探る：現代モンゴル研究を事例として」（企画責任者：富田敬大）2014 年 2 月 22 日実施
2. ワークショップ「アフリカにおける日常世界と武力紛争の記憶に関する学際的研究」（企画責任者：片山夏紀）2014 年 3 月 1 日実施
3. シンポジウム「自助グループのエスノグラフィー：相対化を通じてみる『自助グループ』の輪郭」（企画責任者：新ヶ江章友）2014 年 3 月 8 日実施

これらの詳細については、以下のページをご覧ください。

<http://fieldnet.aa-ken.jp/history>